

# 丘の上の学舎

～若い芽・強い木・愛の花～



令和6年1月31日

「本年もよろしくお願いします」

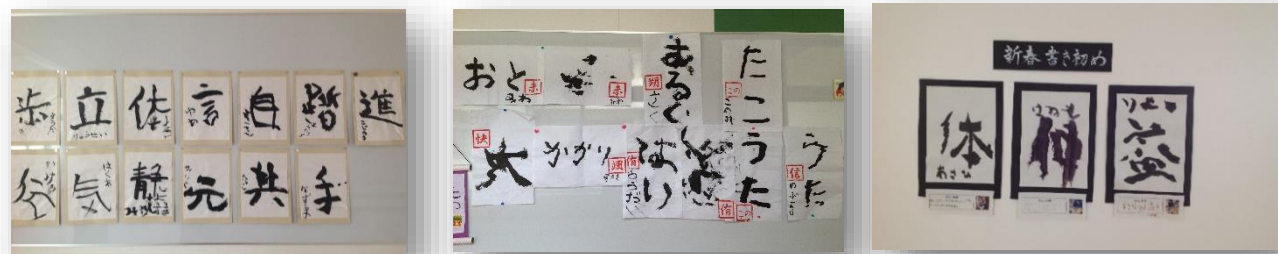
教頭 立岡里香



2024年が始まり、早いもので1か月が経ちました。今年は1月1日から暗いニュースが相次ぎ胸を痛める日々が続きました。しかし、そのような状況だからこそ、私たちは一日一日を大切に明るく前向きに過ごしていくことが大事だと感じているこの頃です。

さて今年の干支は「辰」です。十二支の中では、唯一架空の動物です。辰が干支に選ばれた理由は、古代中国では竜が実在すると信じられ人々にとって身近な存在だったからだそうです。辰がもつ巨大な力から、辰年は時代を動かす「変革（転機）」の年と呼ばれているそうです。皆様にとって本年が素晴らしい「変革（転機）」の年になることを願っています。

校舎を歩くと、廊下のあちこちに学部やグループ等で取り組んだ「書き初め」の作品が掲示してあります。書き初めには1年の抱負や計画、目標成就や新年をお祝いする意味が込められています。子供たちがしたための言葉をしっかりと受け止め、それぞれの子供たちの目標達成に向けて、私たちも一緒に歩んで参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 給食感謝会(1月26日)



毎年1月24日から30日までの一週間は、「全国学校給食週間」です。

ちなみに日本で最初に給食が始まったのは、明治22年に山形県の私立忠愛小学校だそうです。

本校では、毎日の給食や栄養摂取に関わっている方々に感謝の気持ちを伝えることと、食に対する興味・関心を深め、何でもよく食べることの必要性を理解することを目的に、その期間に学部ごとに「給食感謝会」を行っています。給食感謝会では、給食ができるまでの動画を視聴し、自分たちが美味しく給食を食べるのに多くの人に関わっていることを知り、その方たちに事前に作成していた感謝状を贈りました。また、自分が食べたいものを投票する「リクエスト給食」の結果発表もあり、子供たちは、その結果に一喜一憂していました。

これからも美味しい給食を食べることができる幸せをかみしめ、またそこに携わる人々に感謝しながらいきたいと思います！

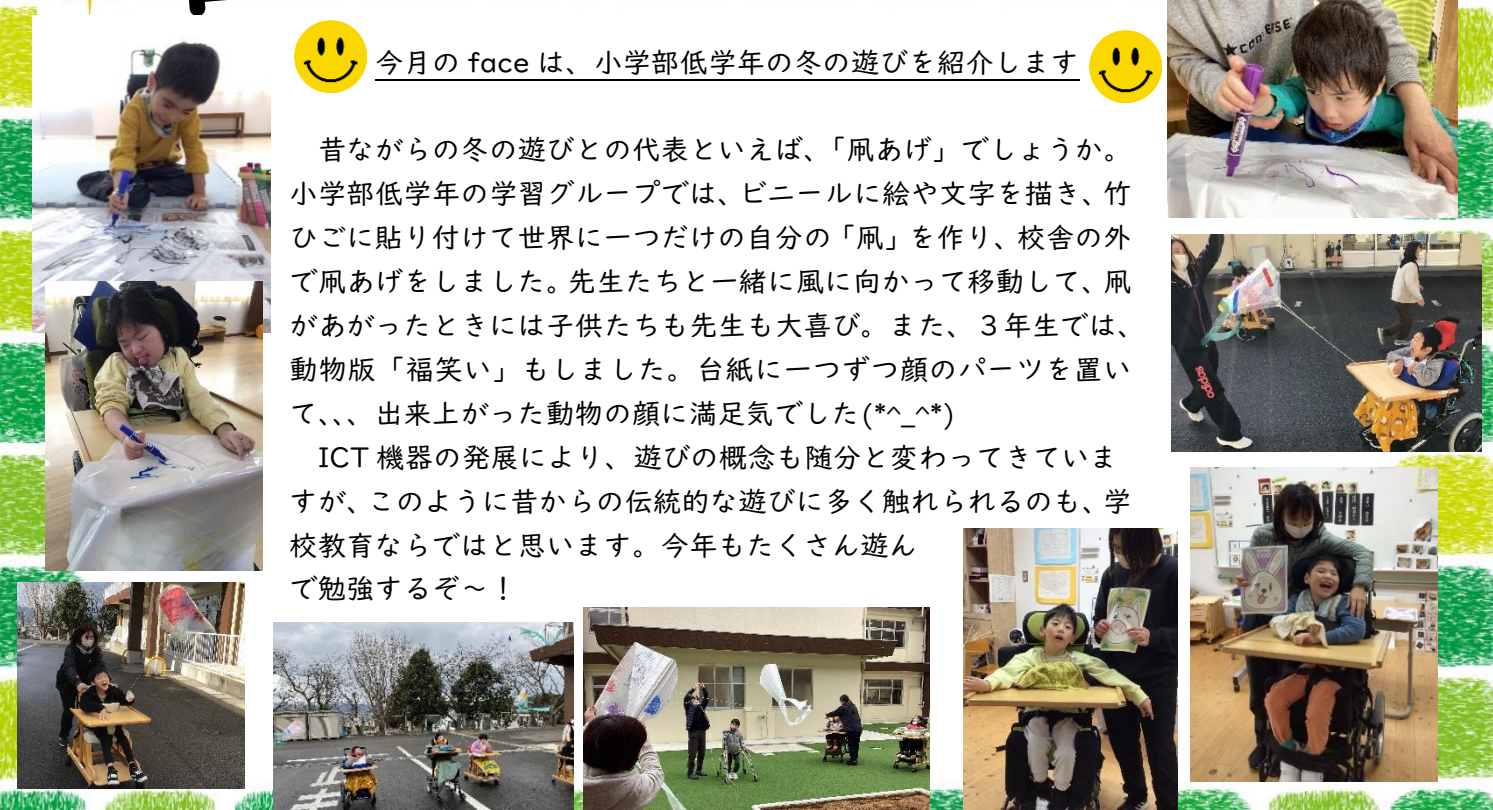


## 今月のface 一小学部 冬の遊びー

😊 今月のfaceは、小学部低学年の冬の遊びを紹介します 😊

昔ながらの冬の遊びとの代表といえば、「凧あげ」でしょうか。小学部低学年の学習グループでは、ビニールに絵や文字を描き、竹ひごに貼り付けて世界に一つだけの自分の「凧」を作り、校舎の外で凧あげをしました。先生たちと一緒に風に向かって移動して、凧があがったときには子供たちも先生も大喜び。また、3年生では、動物版「福笑い」もしました。台紙に一つずつ顔のパーツを置いて、、、出来上がった動物の顔に満足気でした(\*^\_^\*)

ICT機器の発展により、遊びの概念も随分と変わってきていますが、このように昔からの伝統的な遊びに多く触れられるのも、学校教育ならではの楽しみです。今年もたくさん遊んで勉強するぞ～！



## ☆大谷翔平モデルグローブが届きました!☆



日本中で話題になっている大谷翔平モデルのグローブが、3学期初めに本校にも届きました。全国の子供たちに野球を楽しんでもらおうと、大谷翔平選手が日本国内の主に小学校に対して、合わせて6万個のグローブを寄贈する取組です。

本校事務室横の棚にしばらく展示をして、子供たちにお披露目をし、実際に触れてみました。軽くて子供たちが扱いやすいグローブです。学校の体育の授業では、正式な野球の競技は行いませんが、ティーベースボールのときなどに使用できるのではないかと検討しているところです。

今回の寄贈をきっかけに、野球やその他のスポーツに興味をもつ児童生徒が増えるといいなと思います。大谷選手、ありがとうございました！

